

教育委員会会議 平成28年8月定例会 会議録

日 時	平成28年8月29日 (月) 13:30 開会 14:22 閉会	会 場	教育委員会室
出席委員	原田 良一 長江 真理子 真木 源 森 尚美	寺元 貴幸	
出席職員	和田学校教育部長 松尾生涯学習部長 忠政こども保健部長		
	戸田学校教育部次長(兼)企画調整官(兼)教育総務課長 朝田生涯学習部企画調整官		
	分部学校教育部次長(兼)学校施設課長 後藤生涯学習部次長(兼)スポーツ課長		
	岡本生涯学習課主幹 小坂田生涯学習部次長(兼)文化課長		
	平井こども課長 片岡学校教育課長 丸山保健給食課長		
	谷口図書館長 尾島津山市史編さん室長 仁木教育総務課主幹		
	近藤教育総務課主任		
議 事	案 件	担 当 課	
1.開 会			
2.教育長あいさつ			
3.会議録署名者 について			
4.前会会議録の 承認			
5.教育長等の 報告			
6.議 事			
(1)議 案	平成27年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について (教育総務課) 津山市教育支援委員会教育支援専門員の委嘱及び任命について (学校教育課) 平成28年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表に係る回答について (学校教育課)		
(2)協 議	平成28年度9月補正予算について (各 課) 津山市帰ってきんちゃい若人応援基金条例について (生涯学習課)		
7.その他			
(1)各課からの お知らせ	津山市公民館文化祭開催日について (生涯学習課) 国指定重要文化財の指定について (文化課) おかやま県民文化祭地域フェスティバルについて (文化課) はぐくみ岡山おぎゃっと21in津山について (こども課)		
(2)次回定例会の 開催について	津山市教育委員会会議9月定例会の日程について 平成28年9月29日(木)午後1時30分から		
(3)その他			
8.閉会			

傍聴者 0名

教育委員会会議 平成 28 年 8 月定例会 会議録

(13 : 30)

1. 開 会

2. 教育長あいさつ

3. 会議録の署名者の件について

津山市教育委員会会議規則第 15 条第 2 項の規定による。

4. 前回会議録の承認

全員賛成

5. 教育長等の報告

今回は該当なし

6. 議事

(1) 議案

平成 27 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について（教育総務課）

概要説明

平成 27 年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価報告書について説明しますので、別冊の報告書及び資料 6-1-1 をご覧ください。この点検評価報告書は、6 月の教育委員会協議会で、素案の協議をしたもので、その後、7 月 13 日に学識経験者 2 名による外部評価を実施し、教育委員会の総評について委員会で取りまとめ、お手元の報告書の状態にまとめたものです。93 ページに外部評価者の総評があります。外部評価者としてお願いしたのは清水厚子さん、社会福祉法人職員になりますが、津山市の元職員の方がひとりと、宮本有二さん、元小学校長で北小学校長を退職された宮本さんです。この 2 人に外部評価をお願いしました。99 ページ以降には、今後の教育委員会の対応・方向性を教育委員会の総評として載せています。また、平成 26 年度に C 評価だった 27 ページの「確かな学力の向上」の項目は、29 ページの下段にある学力状況調査で、1 教科が県の学力平均を上回る結果がでたので、27 年度においては B 評価となり、結果として平成 27 年度は、すべてが B 評価以上の判定となります。資料 6-1-1 の中段以降に 6 月の協議会以降に変更があった箇所を一覧にまとめております。71 ページのスポーツ環境の整備については、ファシリティマネジメントの説明文を加えています。72 ページの「教育振興基本計画における重点取組の進捗状況」については、理由について、他の類似指標と整合性を図るため、達成率の算定方式を遡って見直したものです。2 番目は、1 の評価に説明文を追記したものです。73 ページ、主な取組の実施結果については、当該項目の評価が A 評価から B 評価に下がっていることを分かりやすい表現方法に工夫していること。その 3 か所がこの 6 月以降の変更です。なお、9 月議会の総務文教委員会で、点検評価報告書を報告の後、各議員へ配付。最終的に市の HP で公表する予定です。

全員の挙手により原案通り可決承認

津山市教育支援委員会教育支援専門委員の委嘱及び任命について（学校教育課）

概要説明

津山市教育支援委員会教育支援専門委員の委嘱及び任命について規則第 7 条に基づいて専門委員を委嘱するもの。4 ページに専門委員のことを記載している。教育支援専門委員は、保育園・幼稚園等から提出された調査書に基づき、幼児の適切な就学に向けての調査を行う。調査内容は、対象となる幼児の性格や行動、集団での生活状況。また、教育支援の状況や就学後の支援に関する情報、資料の収集にあたる。これらのことについて、訪問調査を行い、教育支援委員会に報告するものです。期間は、専門的事項の調査終了までとなり、概ね 9 月から 12 月を予定している。人数については 12 名。津山市保育協議会から 3 名、津山市特別支援教育推進センターから 6 名、保育と療育の関係機関から 3 名を委嘱する。全員の挙手により原案通り可決承認

平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表に係る回答について（学校教育課）

概要説明

平成 28 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表に係る回答について、この調査は、都道府県教育委員会において、市町村教育委員会の同意を得た場合に、市町村名を挙げて結果を公表できることになっている。昨年度も公表することに同意している。今年度も同様の調査が来ており、公開をどうするかという回答を求められている。回答案として、県教育委員会が市町村別結果を公表することに同意する。また、津山市教育委員会の公表については、昨年度同様に個々の学校名は明らかにした公表を行う予定はない。理由としては、市教育委員会としては、市全体の状況を公表し、各学校においては、それぞれの実態に合わせて説明責任を果たし、学校名を明らかにした公表はしないとして回答する。次に 6 ページは、昨年度の公開状況の調査。平成 27 年 12 月に教育委員会、議会、校長会に公表しているという回答にしている。7 ページ、8 ページは、27 年度の調査結果の数値のみ、このような形で報告したという参考に添付している。

全員の挙手により原案通り可決承認

(2) 協議

平成 28 年度 9 月補正予算について（各課）

概要説明

（学校教育部）

各課からとありますが、各部単位で報告します。まず、今回の一般会計補正予算の全体は、歳入・歳出それぞれ、1,022,869 千円を追加して、補正後の金額は、50,484,736 千円。その内、教育委員会の 9 月補正額は、78,964 千円。補正後の額は、6,978,269 千円。教育委員会の全体の予算に占める割合は約 13.8%。その中で、学校教育部の補正予算は、200 千円は小学校の備品購入費を計上。これは O B の方の寄附によるもので、ハードルと一輪車を購入予定です。生徒指導・不登校対策事業については、不登校対策実践研究事業委託金の配分増。県支出金が 11 人分から 13 人分に増えたため、その差額の 1,312 千円を計上。また、9 月補正債務負担行為で、英語活動講師派遣委託事業、戸島学校食育センター調理業務等委託事業の 2 つが学校教育部に關わる債務負担行為です。いずれも優秀な人材を雇用するために債務負担行為、通年契約が必要ということで、債務負担行為の補正をお願いしているもの。

（生涯学習部）

生涯学習部の所管に関するもので、公民館関係事業で、2,828 千円。これは、二宮公民館整備に關わる解体計画の変更に伴う工事費、旧公民館の修繕料、仮設倉庫に要する費用の計上。当初、旧公民館の解体を先にする計画だったが、建物配置が望ましいのは、現在使っている本館をまず壊す計画の方がより望ましい建物配置になることから、地元との協議が整ったので、当初の計画を変更して、まず、今の本館を壊す。そのために、代替施設として、旧公民館を使うので、トイレ・窓等を修繕する。また、工事期間中いろいろな備品を仮置きするため仮設倉庫を用意する関係で、2,828 千円計上。続いて、奨学金を活用した大学生等の定着促進事業。これに 60,316 千円計上。津山市帰ってきんちゃい若人応援基金積立金に 60,000 千円、事務費 316 千円計上。中央公民館管理運営費で、中央公民館の玄関前の植込み撤去、グラントイレ撤去工事費として 2,000 千円計上。文化課の関係で、箕作旧宅管理運営費で、箕作家トイレの戸板及び消防ホース格納箱取替に係る修繕料を 90 千円計上。津山文化センター管理運営費で、600 千円計上。これは、文化センター南側の駐車場の立入防止柵取付工事費。現在、都市整備公社に委託しているが、鶴山通りとの高低差が約 5m あり、人が落ちたら大変なことになるので、ここで立入防止柵を設置するもの。津山文化センター施設整備事業で、大規模改修に關わる整備検討委員会謝礼金等事務費で、198 千円計上。洋学資料館で 20 千円の寄附があり、展示用原物資料購入費に充てる。続いてスポーツ課の所管で、西部運動公園のグラウンド照明が故障しおり修繕料で 2,400 千円計上。加茂町スポーツセンター体操練習場外壁シール及び外階段塗裝修繕料として 900 千円計上。阿波ふるさとふれあい会館本体棟石積み改修及び雪除けフェンス撤去工事として 4,500 千円計上。ガラスハウス遊泳プール床面タイル修繕料 2,900 千円計上。債務負担行為は、二宮公民館整備事業として、解体計画の変更に伴う解体工事費の増額及び仮設倉庫リース料の追加に伴い 14,000 千円の債務負担行為で、期間は 31 年度までとなります。津山文化センターの大規模改修に關わり基本計画、基本設計に關わる、技術支援業務委託料で、57,900 千円で 29 年度まで債務負担行為として要求している。

（こども保健部）

こども保健部所管に関するもので、幼稚園管理運営費で、今年度から市内出張における公用車使用の承

認を受けた私用車の使用を行った場合の運行に関わるガソリン代及び減価償却を旅費として支給することが決定しております。当初予算の措置が間に合わなかったものに対して、700千円を計上しているもの。

全員の挙手により原案通り可決承認

津山市帰ってきんちやい若人応援基金条例について（生涯学習課）

概要説明

この件については、前回の教育委員会や先程の説明にありましたが、若者定住促進奨学金返還金補助事業の中で、補助金の原資とする基金の造成に関する条例です。9月議会で提出し予算は先ほどのとおりです。条例の内容は、第1条、目的及び設置。市内外の産業界等の協力を得て、奨学金の返還補助事業を行うことにより、若者の定住の促進及び地域を支える優秀な人材の確保を図るため、津山市帰ってきんちやい若人応援基金を設置する。第2条、積立て。1項、基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算に定めるところによる。これは、先ほど申し上げました50,000千円の4年間の津山市から200,000千円も踏まえており、企業からいただく寄附金も含まれている。2項の(1)地方税法附則第8条の2の2第1項に規定する特定寄附金とあるのは、企業版ふるさと納税に該当します。(2)法人税法第37条第3項第1号に掲げる寄附金は、市内企業の方からいただく寄附金に相当。第3条以下第7条までは、他の基金条例とほぼ同じ内容です。

全員の挙手により原案通り可決承認

7. その他

(1) 各課からのお知らせ

津山市公民館文化祭開催日について（生涯学習課）

概要説明

一覧にご覧いただけますように、津山市公民館文化祭を開催しますので、委員の皆さまには、ご都合の良い時におでかけいただくとありがたい。公民館文化祭は、利用されている方々の生涯学習の発表の場と位置付けられています。また、15ページ中程の佐良山が2段に分かれています。佐良山（発表）のところは、他の公民館と同様、発表の場となっています。佐良山（時代祭）は、11月13日のイベントということです。

国指定重要文化財の指定について

おかやま県民文化祭地域フェスティバルについて（文化課）

概要説明

文化課から2件お知らせいたします。1件は、前回の教育委員会で、苅田家及び酒造場が、国の重要文化財に内定したという報告をしました。正式に、先月7月25日付けで、官報告示され、正式に国の重要文化財になることが決定したと、国から連絡がありました。もう1件は、お手元にチラシを配っております。おかやま県民文化祭地域フェスティバルを開催しております。美作県民局管内でいいますと、真庭地域、津山地域、美作市を中心とする地域の3地域の持ち回りで開催している。今年は津山地域の開催ということですが、津山市以外の自治体で、手を挙げるところがなかったので、津山市の単独開催。実行委員会形式ですが、事務局は文化課になり、ほぼ主催事業になる。予算は4,000千円で、全額県から頂戴し開催します。今年2016年は津山城が完成して400年ということもあり、津山城、津山文化センターを主会場にして、現代アートを中心とした行事を開催予定。裏面には関連事業、津山の歴史、江戸一目図屏風にまつわる創作落語の会をしたり、シリーズ美、時空を超えて江戸時代から現代、未来志向の美ということの切り口にして、6種類の講演会を開催。また、毎年文化課で開催しております「津山ギャラリー」ということで開催し、本年が2回目になりますが、洋学資料館がもっております浮世絵を展示。そういう一連の事業を秋にお城山で観光協会が中心になり、つやまお城まつりが11月にあり、共同で開催します。

はぐくみ岡山おぎゃっと21in津山について（こども課）

概要説明

はぐくみ岡山おぎゃっと21in津山というイベントは、平成14年から開催しており、はぐくみ岡山実行委員会として、岡山県、岡山市、倉敷市、津山市、山陽新聞社会事業団、山陽新聞社が主催します。内容としては、子どもたちの健やかな成長を社会全体で支援し、豊かな社会をみんなで築いていこうと

いう参画型のイベントです。期日は9月22日の祝日に、グリーンヒルズ津山で開催します。屋外イベントでは、津山市立高田幼稚園園児によるウエルカム演技、オープニングセレモニーでは、津山市立倭文保育所園児によるテープカット等のイベントを行います。

(2) 次回定例会の開催について

教育委員会会議9月定例会を、平成28年9月29日(木)午後1時30分から開催。
全員賛成により決定

(3) その他(なし)

8. 閉会

(14:22)